

7. 病院群の構成等

様式 A－10 別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 京都中部総合医療センター （京都府）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在 都道府県	二次 医療圏	名称	新規	所在 都道府県	二次 医療圏	追加・ 削除	名称	新規	所在 都道府県	二次 医療圏	追加・ 削除	名称	新規	名称	定員
京都府	南丹	京都中部総合医療センター (病院施設番号：030472)		京都府	中丹		医療法人もみじヶ丘病院 (病院施設番号：031727)		京都府	南丹		国保京丹波町病院 (病院施設番号：097039		京都中部総合医療センター 卒後臨床研修プログラム	5
				京都府	乙訓		京都府立科大学付属病院 (病院施設番号：030483)		京都府	南丹		医療法人川西診療所 (病院施設番号：)		京都中部総合医療センター 卒後臨床研修プログラム	5
							(病院施設番号：)					(病院施設番号：)			
							(病院施設番号：)					(病院施設番号：)			
							(病院施設番号：)					(病院施設番号：)			
							(病院施設番号：)					(病院施設番号：)			
							(病院施設番号：)					(病院施設番号：)			
							(病院施設番号：)					(病院施設番号：)			
							(病院施設番号：)					(病院施設番号：)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

○当院で地域医療を学ぶ研修医が、短期間でも京都府立医大付属病院の最先端医療を研修することによって、大学病院と地域医療の連携と診療能力を身につけ今後の研修がスムーズに行えるため

○当院には精神科入院病床がないため、もみじヶ丘病院にて担当医として入院患者を受け持つことによって患者・家族との信頼関係、コミュニケーション、疾患の基礎知識などを習得するため

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。